令和2年6月19日発行

社協だより

共同募金の助成により購入した「くねくね平均台」で遊ぶ園児

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

紙面紹介

- 社協会長あいさつ
- 社協役員・評議員紹介
- 令和元年度事業報告
- 令和元年度収支決算
- 社協の事業紹介
  - ・おいでまいサロン
  - ・福祉出前講座
  - ・災害ボランティアセンター
- 社協会費 日赤会費 共同募金
- 善意の広場（寄附者ご芳名）
- 編集後記

社会福祉法人三木町社会福祉協議会　ホームページ http://ww8.tiki.ne.jp/~mikishakyo/

『必要とされる存在として』

三木町社会福祉協議会会長　伊藤　良春

雨後のやわらかな日ざしが若葉に降りそそぎ、初夏を思わせる今日この頃、町民の皆様方には益々ご清祥のことと心からお喜び申し上げます。

日頃は、社会福祉協議会の各事業の取組みに対しましてご理解・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウィルス感染症により、住民の皆様の安全安心な生活が脅かされる中、三木町社会福祉協議会は、感染拡大防止に細心の注意を払いながら、福祉事業の推進に全力で取組んでおります。

今年度は、地域福祉活動の充実を図り、高齢者や子ども等社会的に弱い立場の人の暮らしを支える「福祉ボランティア」や、地震や台風、豪雨など自然災害が発生した際に被災地で様々な活動を担う「災害ボランティア」の研修を予定しています。

また、障害者及び障害児の移動支援事業に新たに取組み、生活上不可欠な買い物、行事や会合等への外出、更に生活の質を向上させるための散歩や映画鑑賞等、利用者の立場に立ったサービスの提供をいたします。

「住民の誰もが安心して暮らせるまちづくり」をめざし、行政や関係機関と連携協力し、地域に必要とされる社協として、柔軟性をもって多様な活動を行ってまいります。

結びになりますが、暑気日ごとに厳しくなる折、町民皆様方のなお一層のご健康とお幸せをご祈念申し上げ、ご挨拶とします。

社会福祉協議会役員・評議員紹介

（順不同・敬称略）

◎役　員

会長 理事長	伊藤　良春
副会長理事	高橋　厚彦
理　事	阿野　秋子
〃	山﨑可壽子
〃	八木　道明
〃	笠井　義信
〃	菅谷　　拓
〃	米田　典子
監　事	中山　敏夫
〃	入倉　修一

◎評議員

高西　　功	
粂井　明人	
渡辺　達実	
森　　正彦	
穴吹　和子	
清水　郁子	
長尾　圓渉	
小笠原　学	
古内　雅子	
森本　晃司	
川波　清司	

令和元年度 事業報告

一、概　況

令和元年度事業は、8項目の重点目標を中心に社協組織体制の整備充実、地域福祉、在宅福祉サービス活動を行い、信頼される社協を目指し、町をはじめ関係機関団体と連携をして諸事業を実施しました。

二、事業の実施

(1)社会福祉協議会運営体制の強化

①ニーズ対応型社協活動のための組織体制の強化
②会員制度の充実
社協会員加入状況
一般会員　6，064人
賛助会員　3人
③職員研修の実施
④広報・啓発活動の推進
社協だよりの発行
社会福祉大会の開催
ホームページを活用した積極的な情報提供

(2)地域福祉活動の推進

①救急医療情報キット（みき絆キット）の設置推進
②相談事業
心配ごと相談
無料法律相談
③地域包括支援センターとの連携強化
④在宅高齢者世帯の把握

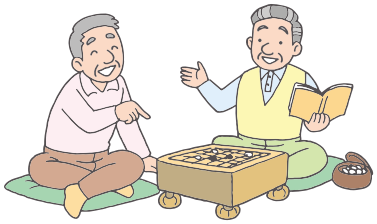
⑤ボランティアセンターの拡充推進
⑥法人後見制度の実施
⑦生活困窮者への自立支援
⑧「香川おもいやりネットワーク事業」の実施

(3)福祉関係団体との連携強化

①民生児童委員協議会との連携強化
②共同募金運動、日赤会費募集の協力
③老人クラブ、身体障害者協会との連携
④その他の福祉関係団体との連携強化

(4)高齢者生きがい・ふれあい対策の推進

①おいでまいサロンの設置促進
設置団体数　14団体
②敬老会開催の支援
③老人大学の支援

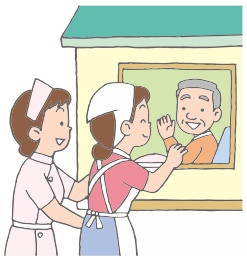


(5)施設の適正管理と健全経営

①老人福祉センター
平木コミュニティ会館
延べ利用者数　1万1，492人
②老人福祉会館あけぼの荘
利用者数　延べ2，129人

(6)介護サービス事業の経営安定とサービスの質の向上

①介護保険事業
（延べ利用人数）
居宅介護支援事業　860人
訪問介護事業　3，249人
通所介護事業　3，800人
②障害福祉サービス事業
（延べ利用人数）
就労継続支援B型事業　2，457人
居宅支援事業　72人
③障害児通所支援事業
（延べ利用人数）
児童発達支援事業　78人
放課後等デイサービス事業　1，572人



(7)在宅福祉サービス事業の推進

①貸出し福祉用具の充実
②日常生活自立支援事業
ア 相談、問い合わせ件数　延べ677件
イ 契約締結件数　43件

(8)受託事業の推進

①生活福祉資金貸付の受付事務
②給食配食サービス事業
③福祉電話貸与事業
④介護認定調査
⑤ホームヘルプサービス事業
⑥生活困窮者自立支援事業
⑦生活支援体制整備事業
⑧三木町防災センター
貸館業務

(9)理事会・評議員会・監事会の開催

理事会　5回
評議員会　2回
監事会　1回

令和元年度 収支決算

事業区分別収支総括表

一般会計

（単位：円）

事業区分	収入	支出	事業区分	収入	支出
本部事業	29,742,167	38,990,189	障害福祉サービス事業	3,529,740	3,519,735
心配ごと相談事業	104,344	126,000	生計困難者に対する相談支援事業	247,019	247,019
給食配食サービス事業	2,295,950	2,231,640	生活支援体制整備事業	3,400,000	3,532,738
敬老会開催事業	3,550,283	3,645,635	通所介護事業	23,832,523	25,775,841
福祉電話貸与事業	360,000	423,439	就労継続支援B型事業	19,013,203	16,503,230
ボランティアセンター事業	8,568	8,568	放課後等デイサービス事業	13,325,591	16,276,055
共同募金配分金事業	2,202,982	2,202,982	児童発達支援事業	814,174	380,821
日常生活自立支援事業	5,176,460	4,836,718	平木コミュニティ会館運営事業	13,081,170	15,517,395
居宅介護支援事業	14,985,156	15,039,856			
訪問介護事業	10,626,830	9,401,673			
ホームヘルプ派遣事業	5,080,470	5,481,486	合計	151,376,630	164,141,020

公益事業特別会計

（単位：円）

事業区分	収入	支出
成年後見制度事業	120,000	20,859
生活困窮者自立支援事業	4,590,030	4,639,402
あけぼの荘管理事業	8,365,890	8,420,255
みきの家管理事業	2,090,000	3,048,607
合計	15,165,920	16,129,123

収益事業特別会計

（単位：円）

事業区分	収入	支出
三木町防災センター貸館業務	2,677,040	2,369,663
合計	2,677,040	2,369,663

貸借対照表

一般会計

令和2年3月31日現在 （単位：円）

	科目	
資産の部	流動資産	81,886,823
	固定資産	246,997,951
	資産の部合計	328,884,774
負債の部	流動負債	6,464,810
	固定負債	49,047,740
	負債の部合計	55,512,550
純資産の部	基本金	1,000,000
	その他の積立金	50,000,000
	次期繰越活動増減差額	222,372,224
	純資産の部合計	273,372,224
負債及び純資産の部合計		328,884,774

公益事業特別会計

令和2年3月31日現在 （単位：円）

	科目	
資産の部	流動資産	6,688,144
	固定資産	2
	資産の部合計	6,688,146
負債の部	流動負債	392,342
	負債の部合計	392,342
純資産の部	次期繰越活動増減差額	6,295,804
	純資産の部合計	6,295,804
負債及び純資産の部合計		6,688,146

収益事業特別会計

令和2年3月31日現在 （単位：円）

	科目	
資産の部	流動資産	1,859,093
	固定資産	
	資産の部合計	1,859,093
負債の部	流動負債	1,219,428
	負債の部合計	1,219,428
純資産の部	次期繰越活動増減差額	639,665
	純資産の部合計	639,665
負債及び純資産の部合計		1,859,093

「おいでまいサロン」始めませんか？

高齢者や地域住民等が仲間づくりの輪を通じて、健康で心豊かな生活を送るために実施するサロン活動に対し、助成金を交付します。

1　基本金額

種　類	助成基準	基本金額
標　準	月1回以上開催し、1回の活動に10人以上の参加がある団体	20,000

2　その他の事業を実施する場合の加算

加算の種類	加算の助成基準	加算金額
事業回数増加	年20回以上サロン活動を実施した団体	10,000
見守り活動	1人暮らしの高齢者等への見守り活動を実施した団体（週1回以上）	10,000
新規設立	新規にサロンを設立した団体（準備金）	5,000
個人宅利用	個人宅をサロンの活動場所とした団体（通年）	5,000
会　食	調理による会食費用が年1万円以上要した団体	10,000
未就学児参加	未就学児親子が3組以上参加した団体（年4回以上）	5,000
社会貢献活動	（1）調理による食事配食活動を実施した団体（年延べ20戸以上） （2）支援を必要とする世帯に対して、ゴミの搬出等生活支援活動を実施した団体（年延べ40回以上） （3）その他、地域の緑化活動等の社会貢献に適当と認める活動を実施した団体	（1）5,000 （2）5,000 （3）5,000

※令和2年4月より加算の助成基準が変更になりましたので、詳しくは三木町社会福祉協議会までお問い合わせください。

▲おいでまいサロン「塚脇絆会の活動」の活動の様子

（お問い合わせ先）三木町社会福祉協議会　☎891−3317

福祉出前講座

講義や実技を通して、福祉に関することを学んでみませんか?内容は相談に応じますので、お気軽にご相談ください。皆様のお申込みをお待ちしています。

費　　用　無料（講師派遣料）

対象団体　10人以上の団体・グループ（町内の幼稚園、小・中・高等学校、自治会など）

開催日時　月曜日から日曜日（12月29日～1月3日は除く）
午前9時30分から午後4時30分　1講座90分以内
※業務の都合により、お受けできない場合がございます。

講座内容　下記のテーマからお選びください。
※内容の例をあげておりますが、テーマは相談に応じます。

体験学習

- 高齢者体験
- 車いす体験
- 視覚障がい体験
- 片麻痺体験、点字体験

ボランティアについて

- ボランティア初級講座
- 社会福祉協議会について
- 共同募金について

防災について

- 身近なもので作れる防災グッズづくり

介護福祉について

- 認知症について
- 福祉用具について
- 介護予防体操

災害ボランティアセンター運営マニュアルを策定しました

大規模災害時の災害ボランティアセンターの設置・運営に備え、「災害ボランティアセンター運営マニュアル」を策定しました。

災害時に迅速かつ円滑に災害ボランティアセンターを設置・運営するためには、事前に「誰が」、「どのように」行動するかを決めておく必要があります。このマニュアルはセンター運営にご協力いただける方にも内容を共有いただくことで、円滑にセンター運営を進められるように作成しています。

詳しくは、三木町社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

三木町社協　検索

令和2年度三木町敬老会・社会福祉大会について（開催中止）

例年9月（敬老の日）に三木町と三木町社会福祉協議会において合同開催しております敬老会・社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本年度の開催を中止することといたしました。

（お問い合わせ先）三木町社会福祉協議会　☎891−3317

社協会員募集について

三木町社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまちをつくるために、地域の皆様やボランティア、福祉関係者、行政機関等の参加及び協力を得ながら福祉活動を行っています。

福祉活動の財源は、公的な補助金や委託金、介護保険収入、共同募金配分金をはじめ、住民の皆様から拠出していただいた貴重な「社協会費」によって支えられています。また、「社協会費」は、地域で困っている問題の解決に向けた活動、在宅福祉サービス、ボランティア活動等の福祉活動の貴重な財源となります。

会員募集については、広報委員の方を通じてお願いいたしますので、福祉活動の趣旨にご賛同の上、「社協会費」の納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

一般会員　一口　500円以上　　**賛助会員**　一口　1,000円以上

日赤会費募集について

日本赤十字社は、国内災害救護、国際活動、救急法などの講習、赤十字ボランティア（赤十字奉仕団）、青少年赤十字、看護師などの教育、医療事業、血液事業、健康管理事業など幅広い活動を展開しています。これらの活動は、皆様からご協力いただいた「日赤会費」によって支えられています。

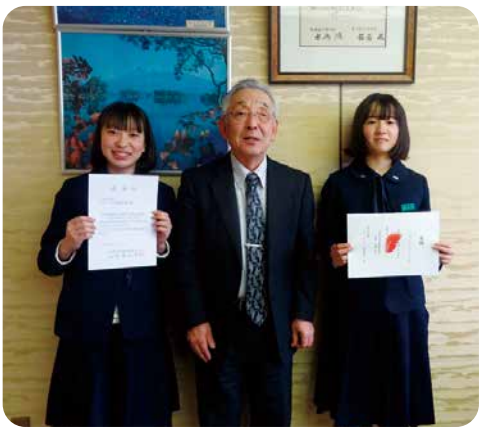
会費募集については、広報委員及び各地区の婦人会を通じてお願いいたしますので、日本赤十字社の活動の趣旨にご賛同の上、「日赤会費」の納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

今年度の目標額　3,568,000円
一世帯あたり500円以上でお願いします。

令和2年度 共同募金事業の地域助成額が決まりました。

毎年共同募金運動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年度ご協力をいただきました募金実績をもとに、令和2年度に本町へ助成される金額は361万円余と決まり、次のように地域福祉の増進と向上のために配分されることになりましたので、ご報告いたします。



1 地域福祉活動支援事業
◎各種福祉団体への活動助成（6件）…… 510,000円
◎私立保育所への活動助成（3件）…… 321,000円
◎民生委員児童委員協議会への活動助成（1件）… 104,000円
◎おいでまいサロン団体への活動助成（14件）…… 320,000円

2 小地域福祉活動事業
◎地域ボランティア団体への活動助成（1件）…… 120,000円

3 地域福祉活動事業
◎社会福祉協議会への活動助成（10件）…… 2,237,450円

令和元年度赤い羽根共同募金“まんで協力隊”育成事業贈呈式の様子
共同募金のPRや募金活動にご協力いただきました、三木中学校ボランティア・家庭科部の生徒さんに伊藤会長から感謝状と記念品が贈呈されました。

（お問い合わせ先）三木町社会福祉協議会　☎891−3317

善意のひろば

令和元年度には、三木町社会福祉協議会に心暖まるご寄附をいただきまして、誠にありがとうございました。社会福祉向上の為、有効に活用させていただきます。ご寄附をいただいた皆様のご芳名は次のとおりです。（順不同・敬称略）

◎香典返しご寄附

多田智幸（平木）
蓮井愛子（池戸）
匿名

◎福祉一般ご寄附

三木町仏教会
（有）新川商会（下高岡）
中山武夫（氷上）
（有）おはら（氷上）
高松信用金庫三木支店（平木）
平井婦人会
井戸婦人会
真如苑四国精舎（池戸）
自然とのふれあい活動委員会（下高岡）
匿名（池戸）
匿名

「移動支援事業」を始めました!

障がい者、障がい児が充実した日常生活を営むことができるように外出の支援を行います。

- **営業日**　月～金（国民の祝日、12月29日～1月3日を除く。）
- **受付時間**　午前8時30分～午後5時15分
- **サービス提供時間**　午前8時30分～午後5時30分（1回あたり5時間未満）
- **サービス対象者**　障害者手帳をお持ちの方（詳細は三木町ホームページをご覧ください。）

〈移動支援の提供が可能なサービス内容〉

① **社会生活上不可欠な外出**
- ○ デパート、スーパー等への買い物に伴う外出
- ○ 各種団体の行事及び会合等への参加に伴う外出
- ○ 地域活動への参加に伴う付き添い
- ○ 社会生活一般で考えられる外出（冠婚葬祭、お見舞い、墓参り等）

② **社会参加及び余暇活動に必要な外出**
- ○ 自己啓発や教養を高めるための外出（講演会、博覧会、美術館、文化教養講座等）
- ○ 体力増強や健康増進を図るための外出（トレーニングジム、体育館、運動場、公園等）
- ○ 生活の質を向上させるための外出（散歩、映画鑑賞、カラオケ、コンサート、観劇、ショッピング、理美容等）

〈移動支援の提供できないサービス内容〉
- ① 通勤、営業活動等の経済活動にかかる外出
- ② 学校への通学、学習塾及び障害福祉サービス事業所等への通い等、通年且つ長期に渡る外出
- ③ 通院の介助等、他の公的なサービスの対象となる外出
- ④ 政治活動及び宗教活動にかかる外出
- ⑤ 社会通念上適当でない外出

〈その他のサービス〉 介護等の相談・助言

サービス内容や利用料金等、ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

編集後記

新型コロナウイルスがこんなにも世界中に広がり、オリンピックまで延期されるとは、1月に中国で大問題となったときは、誰も想像できなかったと思います。三密を避けた行動、更には手洗いとうがいを徹底し、この未曾有の危機を乗り越えましょう。

社協だより
編集発行　三木町社会福祉協議会
〒761-0612
香川県木田郡三木町大字氷上310番地

（お問い合わせ先）三木町社会福祉協議会　☎891−3317